



差別は許さない！名古屋城木造天守復元事業

～名古屋城バリアフリーの行方～

2023年 **9月9日(土)** 13:20～16:10

会場 **ZOOM + ソーネホール**

名古屋市北区山田2丁目11-62 大曾根住宅1棟1F

ZOOM参加 申込フォーム

<https://forms.gle/XNDhmFAcTm9zP9iZ7>

※会場参加 50名(先着順)



情報保障:手話通訳、要約筆記、ヒアリンググループ

6月3日名古屋市主催の名古屋城バリアフリー市民討論会が開催されました。その中で、私たちの仲間である車いす使用の男性が発言したところ、他の参加者から、障害者への差別用語を発し、「お前が我慢せい」など、バリアフリーとは、関係ない発言をあげました。

しかも、名古屋市担当職員をはじめ、河村市長もいたにもかかわらず、誰も発言を止めることはありませんでした。討論会閉会のあいさつで、河村市長は、「熱いトークがあって、たいへんよかった」等、障害者差別が目前で起きたことを無視しました。

この名古屋城木造天守復元事業では、障害者の移動に関わるエレベーター未設置問題以外にも、事業の進め方や石垣の保全方法など、様々な問題が指摘されています。今ある問題とはどんなものなのか、たくさんの市民の方に知っていただき、どのような取り組みが必要かを共に考える機会とします。

プログラム

時間	内容
13:20~13:25	開会挨拶・趣旨説明 共同代表 齋藤縣三
13:25~14:10	講演「なにが本当なの?!名古屋城木造天守計画」 赤羽一郎氏(前名古屋市文化財調査委員会委員長・元愛知淑徳大学講師)
14:10~14:20	(休憩)
14:20~16:10	パネルディスカッション「名古屋城バリアフリーの行方」 齋藤縣三氏(実現する会共同代表・わっばの会理事長) 櫻井義也氏(愛知さくら法律事務所弁護士) 赤羽一郎氏(前名古屋市文化財調査委員会委員長・元愛知淑徳大学講師) 進行 辻直哉氏(実現する会事務局長・愛知障害フォーラム事務局長)

会場:

ソーネおおぞね ソーネホール
〒462-8511
名古屋市北区山田2丁目11-62
大曾根住宅1棟1F



参加費無料

参加申込について:

申し込まれた方には、自動返信がとどきます。ご案内のメールが届かない場合は、迷惑メールに分類されていないか確認いただくか、ご入力いただいたメールアドレスに誤りがある場合があります。メールアドレスに間違いがあるかもしれないと思われましたら、再度お申込みください。

なお、会場でも先着順で50名がご参加いただくことも可能です。
会場での参加をご希望する方は直接会場にお越しください。

■お問合せ先

名古屋城木造天守にエレベーター設置を実現する実行委員会(担当:佐々木、水野)
TEL:052-851-5240 FAX:052-851-5241
MAIL:aju_kurumaisu@aju-cil.com